SONY　　2-590-879-**03** (1)

ポータブルCDプレーヤー

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告　電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

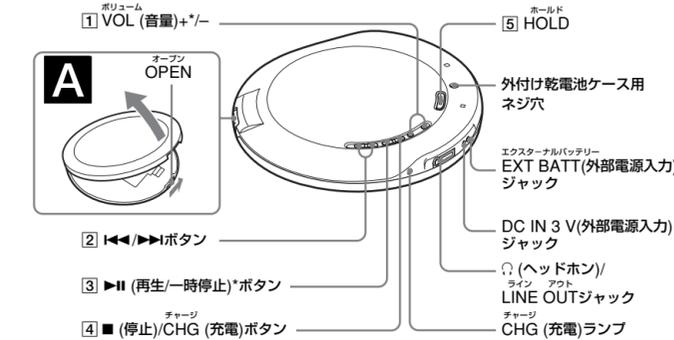
この取扱説明書には事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ**、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

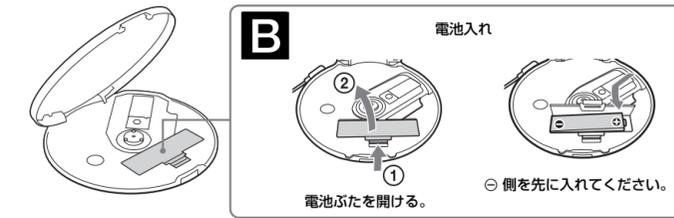
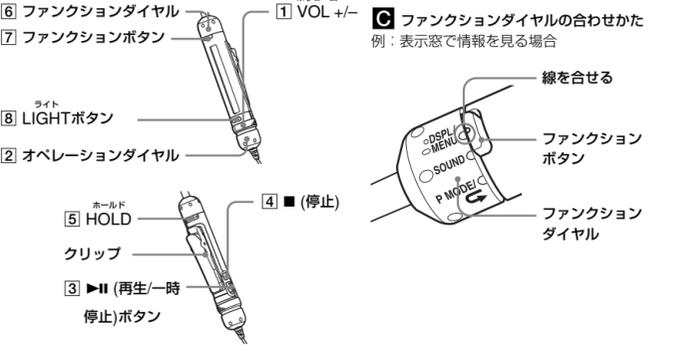
「安全のために」の注意事項は裏面をご覧ください。

D-EJ720

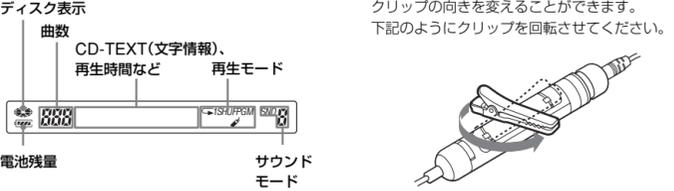
この説明書は100%古紙再生紙とVOC（揮発性有機化合物）ゼロ植物油型インキを使用しています。

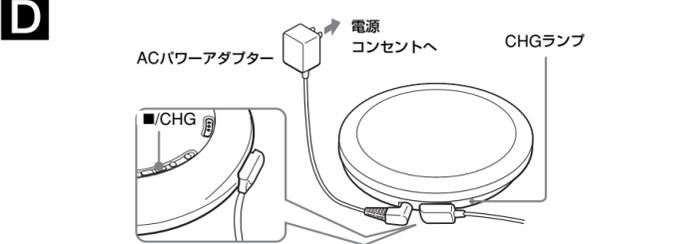
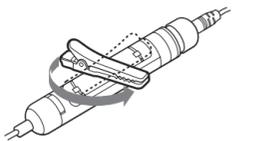
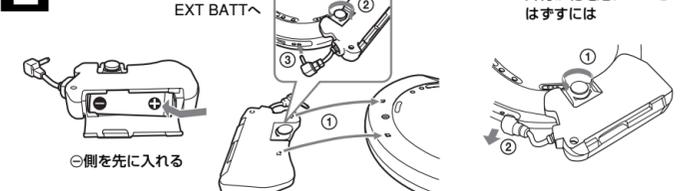
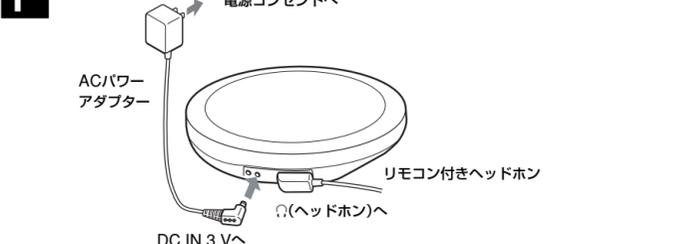
"ウォークマン"、"WALKMAN"はヘッドホンステレオ商品を表すソニー株式会社の登録商標です。WALKMAN ロゴはソニー株式会社の登録商標です。

CDプレーヤー（裏面）

* ボタンの近くに凸点が付いています。操作の目印としてお使いください。

CDプレーヤー（ふたの中）

リモコン

ご注意

付属のリモコンでは、他のCDプレーヤーを操作できないことがあります。

リモコン表示窓

リモコンクリップの使いかた

クリップの向きを変えることができます。下記のようにクリップを回転させてください。

この取扱説明書では、リモコンでの操作を主として説明しています。

電源

充電式電池で使う (B、D)

初めてお使いになるときは、充電式電池を充電してください。

使用できる充電式電池

- NH-10WM (付属)
- NH-14WM (別売り)

1 **本体のふたを開け、中の電池ぶたを開ける。**

2 **充電式電池を電池入れの⊕の表示に合わせて入れ、「カチッ」と音がするまでふたを閉める。**

3 **ACパワーアダプターをつなぎ、本体の■/CHGボタンを押す。**
充電が始まります。リモコンの表示窓に「Charging」が点滅し、▭ の中の部分が流れるように動きます。
本体のCHGランプが点灯します。
リモコンの表示とCHGランプが消えたら充電終了です。

ご注意

- 充電池NH-10WM (付属)またはNH-14WM (別売り)以外は充電しないでください。
- 充電中に▶IIボタンを押すと、充電は止まり、再生が始まります。
- 充電中は、本体や充電式電池が熱くなりますが、危険はありません。
- 本体にACパワーアダプターをつなぐときは、しっかりつなぎ、■/CHGボタンを押した後にCHGランプが点灯するのを確認してください。しっかりつないでおかないと充電または再生ができません。
- 長時間使用しないときは、本体から充電式電池を取り出してください。

充電式電池を取り出すには

充電式電池の ⊖ 側を押して取り外してください。

乾電池で使う (E)

ACパワーアダプターをはずしてから、外付け乾電池ケースをつなぎます。
本体内の充電式電池と外付け乾電池ケース内の乾電池は同時に消耗します。
充電式電池と乾電池を合せて使う場合は、充電式電池は充電し、乾電池は新しい電池をお使いください。

使用できる乾電池

単3形(LR6)アルカリ乾電池

1 **単3形(LR6)アルカリ乾電池1本を乾電池ケースの⊕の表示に合わせて入れ、「カチッ」と音がするまでふたを閉める。**

2 **乾電池ケースを本体にしっかり押し込んで、ネジをLOCK（ロック）の方向へ回す。外付け乾電池ケースのプラグを本体のEXT BATTジャックにつなぐ。**

外付け乾電池ケースをはずすには

ネジをRELEASE（リリース）の方向へ回してゆるめ、乾電池ケースのプラグを本体のEXT BATTジャックからはずしてください。

電池の持続時間*1

	G-PRO 設定「1」	設定「2」
NH-10WM1本 (約5時間充電*2)	約13時間	約11時間
外付け乾電池ケース (アルカリ乾電池1本*3)	約27時間	約24時間
NH-10WM1本＋外付け乾電池ケース (アルカリ乾電池1本*3)	約42時間	約35時間

*1 電子情報技術産業協会(JEITA)の測定方法に基づいています。
「LIGHT」を「OFF」に設定し、本体を水平に置いて振動のない状態で再生した場合の目安です。再生時間は使用状況により異なります。
*2 充電時間は充電式電池の使用状態により異なります。
*3 日本製ソニーアルカリ乾電池LR6(SG)で測定。

電池交換のめやす

電池が消耗すると、次のように表示が変わります。
▭ 表示が点滅したら新しい電池と交換してください。

▭ → ▭ → ▭ → ▭ →
▭ → Lo batt*

*「ピー」という音がします。

ご注意

- ▭ の中の部分は残量のめやすを表わしています。1つが4分の1を示しているわけではありません。
- 動作状況により、▭ の中の部分が増減します。

充電式電池交換のめやす

充電後、常温で使える時間の半分くらいで電池がなくなってしまうときは、新しい充電式電池と交換してください。

充電式電池について

- 充電式電池を長持ちさせるために、充電式電池は消耗しきってから充電してください。
- 初めて充電するときや長期間使用しなかった場合は、充電しても通常の持続時間より短いことがあります。何回か充電放電をすると通常の状態に戻ります。

ACパワーアダプターで使う (F)

1 **ACパワーアダプターをつなぐ。**

CDを聞く

1 **リモコン付きヘッドホンを ∩ (ヘッドホン)ジャックへつなぐ(F)。**

2 **OPENつまみをスライドさせてふたを開ける (A)。**

3 **CDを入れ、ふたをしめる (G)。**

4 **リモコンの▶II ボタンを押す。**
表示窓の◎(ディスク)が動画に変わり、再生が始まります。

5 **リモコンのVOL +/–つまみを回して音量を調節する。**

ご注意

- 本機は、CD-DAフォーマット(Compact Disc Digital Audioの略)で記録されたCD-R (レコーダブル)およびCD-RW(リライタブル)ディスクを再生することができます。ただし、ディスクや記録に使用したレコーダーの状態によっては再生できない場合があります。また、CD-TEXTは英数字のみ対応しています。CD-R/CD-RWライティングソフトウェアの言語設定を英語にした上で、必ず半角英数字でTEXT情報を記録してください。CD-R/CD-RWライティングソフトウェアの設定や言語によっては再生に時間がかかる場合があります。
- 本製品は、コンパクトディスク(CD)規格に準拠した音楽ディスクの再生を前提として、設計されています。最近、いくつかのレコード会社より著作権保護を目的とした技術が搭載された音楽ディスクが販売されていますが、これらの中にはCD規格に準拠していないものもあり、本製品で再生できない場合があります。

主な操作

ボタン/スイッチ	機能／操作
1 VOL+/–	音量を調節するときに回す (本体ではVOL+または–ボタンを押す)。
2 オペレーションダイヤル (⏮/⏭)	今聞いている曲の頭出しをするには⏮ 方向へ、次の曲の頭出しをするには ⏭ 方向へ一度動かす(本体では⏮または⏭ボタンを一度押す)。前の曲、さらに前の曲の頭出しをするには、⏮ 方向へ、さらに先の曲の頭出しをするには ⏭ 方向へ繰り返し動かす(本体では⏮または⏭ボタンを繰り返し押す)。早戻しするには⏮方向へ、早送りするには ⏭ 方向へ動かしたままにする(本体では⏮または⏭ボタンを押したままにする)。
3 ▶II (再生/一時停止)	再生を始めるときに押す。一時停止するにはもう一度押す。1曲目から再生するには、停止中に再生が始まるまで押す。
4 ■ (停止) (■ (停止)/CHG)	再生を止めるときに押す。
5 HOLD	リモコンまたは本体の操作ボタンが誤って押されるのを防ぐ。リモコンのHOLDはリモコンのボタンのみに、本体のHOLDは本体のボタンのみに働く。HOLD機能が働いているときに本体のボタンを押すと、CHGランプが点滅する。ホールド機能を解除するにはHOLDを矢印と反対の方向にスライドさせる。
6 ファンクションダイヤル 7 ファンクションボタン	ファンクションダイヤルを希望の機能(DSPL (Display)/MENU、SOUND、P MODE/↻ (再生モード/繰り返し))に合わせ、ファンクションボタンを押して、機能の中の設定を選ぶ。
8 LIGHT	「LIGHT」のメニュー設定が「ON」になっている場合、押すと表示窓のバックライトが点灯する。

CDを取り出す

中心の黒い部分を押さえながら、端の方からつまみあげます。(H)。

表示窓で情報を見る(C)

1 **ファンクションダイヤルをDSPL/MENUに合わせ、ファンクションボタンを繰り返し押す。**
CD-TEXTなど文字情報が入っている場合は（　）内が表示されます。

曲番と現在の再生時間(曲名)
↓
曲番とその曲の残り時間
(曲名、アーティスト名)
↓
残りの曲数*1とCDの残り時間*1
(アルバム名、アーティスト名)*2
↓
アニメーション画面

*1 1曲再生、シャッフル再生、ブックマークトラック再生、プログラム再生をしているときは表示されません。
*2 英数字のみ表示できます。日本語は表示されません。

音質を変える(C)

1 **ファンクションダイヤルをSOUNDに合わせ、ファンクションボタンを繰り返し押す。**
E*1：周りが騒がしくて音が聞きとりにくいときに聞こえやすくする。
1：低音を強調する。
2：低音と高音を強調する*2。

*1 E = Enhancer
*2 音がひずむときは、音量を下げてください。

再生方法を変える(C)

1 **ファンクションダイヤルをP MODE/↻ (再生モード/繰り返し)に合わせ、ファンクションボタンを繰り返し押す。**
表示なし：通常の再生
1：1曲再生
SHUF：シャッフル再生(全曲順不同)
✐：ブックマークトラック再生
PGM：プログラム再生

選んだ再生方法で繰り返し聞くには、「↻」が表示されるまでファンクションボタンを押し続ける。

ブックマークを付けて聞く (ブックマークトラック再生)

聞きたい曲をCD10枚まで、1枚のCDにつき最大99曲まで選んでブックマークを付けられます。

1 **ブックマーク(しおり)を付けたい曲の再生中に、「✐(ブックマーク)」がゆっくり点滅するまでリモコンの▶IIボタンを押したままにする。**

2 **複数の曲にブックマークを付けたいときは、手順1を繰り返す。**

3 **ファンクションダイヤルをP MODE/↻に合わせ、ファンクションボタンを繰り返し押して「✐」を選ぶ。**

4 **▶IIボタンを押して決定する。**

ブックマークを消す

ブックマークを付けた曲の再生中に、「✐」が消えるまでリモコンの▶IIボタンを押したままにします。

ご注意

- ブックマークトラック再生では、ブックマークを付けた順番には関係なく、曲番の少ないほうから再生されます。
- 11枚以上のCDにブックマークを付けようとすると、すでにブックマークの付いている10枚のCDのうちで最初に再生したCDのブックマークから消えていきます。
- 電源をすべてはずすと、登録されていたすべてのブックマークが消えます。
- 「Lo batt」が表示されている充電式電池を充電しないまま使っていると、登録されていたすべてのブックマークが消えます。

好きな順に曲を選んで聞く (プログラム再生)

聞きたい曲を好きな順に最大64曲まで選んで聞けます。

1 **再生中に、リモコンのファンクションダイヤルをP MODE/↻に合わせ、「PGM」が点滅するまでファンクションボタンを繰り返し押す。**

2 **オペレーションダイヤルを⏮または⏭方向に動かして曲を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

3 **手順2を繰り返して好きな順に曲を選ぶ。**

4 **▶IIボタンを再生が始まるまで押し続ける。**
選んだ順に再生が始まります。

選んだ曲順を確認するには

曲を選んでいるとき：
　手順4の前に▶IIボタンを繰り返し押す。
プログラム再生中：
　リモコンのファンクションダイヤルをP MODE/↻に合わせ、「PGM」が点滅するまでファンクションボタンを繰り返し押す。
　「PGM」が点滅したら、▶IIボタンを繰り返し押す。
▶IIボタンを押すたびに、再生順に曲番が表示されます。

操作を途中でやめるには

■ボタンを押す。

ご注意

- 手順3で64曲を選び終わると、「000」ではなく最初に登録した曲番が表示されます。
- 65曲以上選ぶと、最初に選んだ曲から順に消えていきます。

いろいろな機能の設定を変える

1 **リモコンのファンクションダイヤルをDSPL/MENUに合わせ、ファンクションボタンを押したままにする。**

2 **オペレーションダイヤルを⏮または⏭方向へ動かして設定したい項目を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

3 **オペレーションダイヤルを⏮または⏭方向へ動かして設定内容を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

メニュー項目

1つ前の状態に戻るにはリモコンの■ボタンを押します。設定を途中でやめるにはリモコンの■ボタンを2秒以上押したままにします。(●：お買い上げ時の設定)

G-PRO*1 (音飛び防止) (停止中のみ)
●1：　音飛びを抑えながら、CD本来の音質で再生します。
　2*2：さらに音飛びに強くなります。

AVLS*3 (快適音量)
●OFF：音量の制限無しで、操作に合わせて音量が変わります。
　ON：音もれや耳への圧迫感軽減のため一定以上に音量が上がりません。

AUDIO OUT (停止中のみ)
●HP*4：付属のヘッドホンをつないでいるときに選びます。
　LINE：アクティブスピーカーなどの他機を音声コードで接続しているときに選びます。

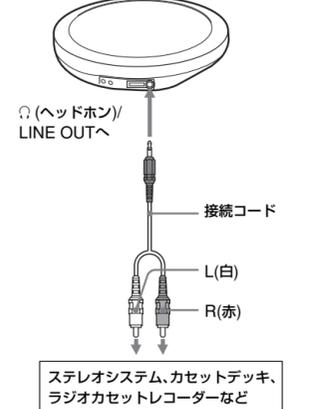
BEEP
●ON：　操作時の確認音(ピッなど)が鳴ります。
　OFF：確認音が鳴りません。

LIGHT (表示窓のバックライト)
●ON：　リモコンのLIGHTボタンを押すと表示窓のバックライトが点灯します。
　OFF：LIGHTボタンを押しても表示窓のバックライトはつきません。

DIRECTION
●NORMAL：通常の方向に表示されます。
　REVERSE：表示方向を逆転させます。

*1 G-PRO = G-PROTECTION
*2 「2」に設定していても、次のような場合、音が飛ぶことがあります。
　– 強い衝撃が連続的に与えられた場合
　– 傷や汚れのあるCDを聞いているとき
　– CD-R/CD-RWでは、ディスクの質がよくなかったり、記録に使用したレコーダーの状態に問題がある場合
*3 AVLS = Automatic Volume Limiter System
*4 HP = HEADPHONE

ステレオ機器につなぐ

他のステレオ機器でCDを聞いたり、テープやミニディスクに録音できます。詳しくは、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。
接続する機器の電源を必ず切ってから接続してください。

接続した機器に音声が出力されるように、メニューでAUDIO OUT設定を必ず変更してください。AUDIO OUT設定は次のとおりです。設定方法は、「いろいろな機能の設定を変える」をご覧ください。

接続機器	設定
ヘッドホン	HP (HEADPHONE)
接続コードで接続した機器	LINE

他機に接続したときは、「LINE」に設定します。「LINE」に設定すると、音量調節と、音質設定機能は働きません。

ご注意

- CDを聞く前に、つないだ機器の音量を下げてください。思わぬ大音量が出て、スピーカーが破損するおそれがあります。
- 録音するときは、ACパワーアダプターをお使いください。充電式電池や乾電池を使うと録音途中で電池が消耗しきってしまうことがあります。
- CD本来の高音質で録音したいときには、メニューで「G-PRO」を「1」にしてください。

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために注意事項を必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

下記の注意事項をお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

定期的に点検する

1年に一度は、ACパワーアダプターのプラグ部とコンセントとの間にほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、ACパワーアダプターなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

1. 電源を切る。
2. ACパワーアダプターをコンセントから抜く。
3. お客様ご相談センターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口に修理を依頼する。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

行為を禁止する記号

行為を指示する記号

⚠警告 下記の注意を守らないと**火災・感電**、または**大けが**の原因となります。

運転、歩行中の使用について

- 自動車、オートバイなどの運転をしながらヘッドホンやイヤホンなどを使用したり、細かい操作をしたり、表示画面を見ないでください。交通事故の原因となります。
- 車の中でお聞きになるときは、運転の妨げにならない安全な場所にしっかりと固定してください。
- 歩きながら使用するときも、事故を防ぐため、周囲の交通や路面状況に充分にご注意ください。

内部に水や異物を入れない。

水や異物が入ると火災や感電の原因になります。万一、水や異物が入ったときは、すぐにスイッチを切り、電源を抜き、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

ぬれた手でACパワーアダプターをさわらない。

感電の原因になることがあります。

本体やACパワーアダプターを布団などでおおった状態で使わない。

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因になることがあります。

雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない。

感電の原因になります。

絶対に分解しない。

レーザー搭載機の場合、レーザー光が目に当たると危険です。

⚠注意 下記の注意を守らないと**けが**をしたり周辺の**家財**に**損害**を与えることがあります。

大音量で長時間つづけて聞きすぎない。

- 耳を刺激するような大きな音で長時間聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。とくにヘッドホンで聞くときにご注意ください。
- ヘッドホンの音量を上げすぎると音が外にもれます。まわりの人に迷惑にならないように気をつけてください。

はじめからボリュームを上げすぎない。

突然大きな音が出て、耳をいためることがあります。ボリュームは徐々に上げましょう。とくに、MD、CDやDATなど、雑音の少ないデジタル機器をヘッドホンで聞くときにはご注意ください。

通電中のACパワーアダプター、充電中の電池や製品に長時間触れない。

長時間皮膚が触れたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大けがや失明を避けるため以下の注意事項を必ずお守りください。

電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。
種類によっては該当しない注意事項もあります。

充電式電池 ニカド(Ni-Cd)、ニッケル水素(Ni-MH)、リチウムイオン(Li-ion)

乾電池 アルカリ、マンガン

ボタン型電池 リチウムなど

⚠危険 充電式電池、乾電池、ボタン型電池が液漏れしたとき

充電式電池、乾電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない。
液が本体内部に残ることがあるため、お客様ご相談センターまたはソニーサービス窓口にご相談ください。
液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師に相談してください。
液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

⚠危険 充電式電池について

- 機器の表示に合わせて＋と－を正しく入れる。
- 取扱説明書に記載された充電方法以外で充電しない。
- バッテリーキャリングケースが付属されている場合は、必ずキャリングケースに入れて携帯、保管する。
- 火の中に入れない。
- ショートさせたり、分解、加熱しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯、保管しない。
- 火のそばや直射日光のあたるところ、炎天下の車中など、高温の場所で使用、保管、放置しない。
- 水などで濡らさない。風呂場などの湿気の多いところで使わない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり、傷つけない。
- 指定された種類の充電式電池以外は使用しない。
- 長時間使用しないときや、長時間ACパワーアダプターで使用するときは取りはずす。
- 液漏れした電池は使わない。
- 種類の違う電池を混ぜて使わない。

⚠警告 充電スタンドを付属している場合

充電スタンドにコイン、キー、ネックレスなどの金属類を置かないでください。充電端子が金属につながると、ショートし、発熱することがあります。

⚠警告 乾電池、ボタン型電池について

- 小さい電池は飲み込む恐れがあるので、乳幼児の手の届かないところに保管する。
  電池を飲み込んだときは
  窒息や胃などへの障害の原因になるので、ただちに医師に相談してください。
- 機器の表示に合わせて＋と－を正しく入れる。
- 充電しない。
- 火の中に入れない。
- ショートさせたり、分解、加熱しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯、保管しない。
- 使い切った電池は取りはずす。長時間使用しないときや、ACパワーアダプターで使用するときも取りはずす。
- 新しい電池と使用した電池、種類の異なる電池を混ぜて使わない。
- 液漏れした電池は使わない。

⚠警告 外付け乾電池ケースを付属している場合

- 外付け乾電池ケースも乾電池と同様に、コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯、保管しない。

⚠注意 乾電池、ボタン型電池について

- 火のそばや直射日光のあたるところ、炎天下の車中など、高温の場所で使用、保管、放置しない。
- 水などで濡らさない。風呂場などの湿気の多いところで使わない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり、傷つけない。
- 指定された種類の電池以外は使用しない。

お願い

使用済み充電式電池は貴重な資源です。端子（金属部分）にテープを貼るなどの処理をして、充電式電池リサイクル協力店にご持参ください。

使用上のご注意

電源について

- 本機を長期間使用しないときは、すべての電源をはずしておいてください。

ACパワーアダプターについて

- 付属のACパワーアダプターをご使用ください。他のACパワーアダプターを使用すると、故障の原因となることがあります。

- ACパワーアダプターは容易に手がとどくような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いてください。
- ACパワーアダプターを本棚や組み込み式キャビネットなどの狭い場所に設置しないでください。
- 火災や感電の危険をさけるために、ACパワーアダプターを水のかかる場所や湿気のある場所では使用しないでください。また、ACパワーアダプターの上に花瓶などの水の入ったものを置かないでください。

日本国内での充電式電池の廃棄について

ニッケル水素電池は、リサイクルできます。不要になったニッケル水素電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼ってリサイクル協力店へお持ちください。
充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については有限責任中間法人JBRCホームページhttp://www.jbrc.net/hp/contents/index.htmlを参照してください。

本機の取り扱いについて

- ディスクテーブルのレンズには指を触れないでください。また、ホコリがつかないように、ディスクの出し入れ以外はふたを必ず閉じておいてください。
- 落としたり重いものを乗せたりしないでください。本機に強いショックを与えたり、圧力をかけたりしないでください。
  CDに傷がついたり、本機の故障の原因となることがあります。
- 次のような場所に置かないでください。
  – 直射日光があたる場所や暖房器具の近くなど温度が非常に高いところ。
  – ダッシュボードや炎天下で窓を閉め切った自動車内(特に夏季)。
  – 磁石やスピーカー、テレビのすぐそばなど磁気を帯びたところ。
  – ホコリの多いところ。
  – ぐらついた台の上や傾いたところ。
  – 振動の多いところ。
  – 風呂場など、湿気の多いところ。
- ラジオやテレビの音に雑音が入るときは、本機の電源を切って、ラジオやテレビから離してください。
- ヘッドホン使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用をやめて、医師またはお客様ご相談センターに相談してください。
- 本機では円形ディスクのみお使いいただけます。円形以外の特殊な形状(星型、ハート型、カード型など)をしたディスクを使用すると、本機の故障の原因となることがあります。

DualDiscについてのご注意

- DualDiscとはDVD規格に準拠した面と、音楽専用面とを組み合わせた新しい両面ディスクです。なお、この音楽専用面はコンパクトディスク(CD)規格には準拠していないため、本製品での再生は保証いたしません。

お手入れ

キャビネットの汚れは

柔らかい布で乾拭きします。汚れがひどいときは、うすい中性洗剤溶液をしみらせた布でふいてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げをいためますので使わないでください。

故障かな？と思ったら

サービス窓口にご相談になる前にもう一度チェックしてみてください。それでも具合の悪いときはお客様ご相談センターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

CHGランプが点滅して、再生が始まらない。

→HOLD状態になっている。HOLDスイッチを矢印と反対の方向にスライドさせ、HOLD状態を解除させてください。

再生が始まらない。

→結露(本機を寒い屋外から暖かい室内に持ち込んだ直後などに内部に水滴が付着)している。CDを取り出して、そのまま数時間置く。

充電が始まらない。

→停止中に本体の■/CHGボタンを押す。
→リモコンの■ボタンを押してしまった。本体の■/CHGボタンを押す。

充電できない。

→CDを再生している。再生を止める。

VOL＋ボタンを繰り返し押しても音量が上がらない。

→メニューのAVLS設定を「OFF」にする。
→メニューのAUDIO OUT設定が「LINE」になっている。「HP」にする。

音がひずんでいる。

→メニューのAUDIO OUT設定が「LINE」になっている。「HP」にする。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときはサービスへ お客様ご相談センターまたはお買い上げ店、添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は 保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は 修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社では、ポータブルCDプレーヤーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お客様ご相談センターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

主な仕様

型式
コンパクトディスクデジタルオーディオシステム

復号化 (D/A)
1 bitクォーツ時間軸制御

周波数特性*
20 Hz ～ 20 000 Hz ＋1/–2 dB (LINE OUT)

出力端子(電源電圧3 V時)
- ライン出力(ステレオミニジャック)
  最大出力レベル　0.7 Vrms(47 kΩ)
  推奨負荷インピーダンス　10 kΩ以上
- ヘッドホン出力(ステレオミニジャック)
  最大出力レベル　5 mW+5 mW
  (JETIA/16 Ω)
  推奨負荷インピーダンス　16 Ω

電源
- 充電式ニッケル水素電池NH-10WM1本(付属)：DC 1.2 V×1
- 充電式ニッケル水素電池NH-14WM1本(別売り)：DC 1.2 V×1
- 単3形(LR6)アルカリ乾電池1本(別売り)：DC 1.5 V×1
- 外部電源ジャック：定格DC 3 V
  ACパワーアダプター(付属)を接続してAC 100 V～240 V電源から使用可能

本体寸法(幅×高さ×奥行き)
約135.8 × 20.4 × 135.8 mm
突起部含まず、奥行きは傾斜部含まず

最大外形寸法(幅×高さ×奥行き) (JEITA*)
約136.3 × 20.4 × 136.1 mm

質量
本体：約172 g
約196 g (充電式電池を含む) (JEITA*)

動作温度
5℃～35℃

＊ 電子情報技術産業協会(JEITA)の測定方法に基づいています。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

CEマークは、それが法的に強制されている国—主としてEEA(欧州経済地域)に加盟している国— でのみ有効です。

製造年は本体のふたの内側に表示されています。

付属品

ACパワーアダプター (1)
リモコン(1)
ヘッドホン (1)
充電式電池 (1)
バッテリーキャリングケース (1)
外付け乾電池ケース (1)
キャリングポーチ (1)
取扱説明書 (1)
保証書 (1)
ソニーご相談窓口のご案内 (1)

本機を海外へお持ちになるときは

付属のACパワーアダプターは、AC100 V～240 V、50/60 Hzの範囲で使用できます。
使用する地域の電圧や電源コンセント形状などは旅行代理店などで確かめてください。
使用する地域の電源コンセントの形状が付属のACパワーアダプターのプラグ形状と異なる場合は、ACプラグ変換アダプターを別途お買い求めください。

お問い合わせ先について

本機についてご不明な点や技術的なご質問、故障と思われるときのご相談については、下記までお知らせください。
- 本機の商品カテゴリーは[オーディオ]—[ウォークマン] です。
- お問い合わせの際は、次のことをお知らせください。
  — 型名
  — ご相談内容：できるだけ詳しく
  — お買い上げ年月日

● http://www.sony.co.jp/SonyDrive/

お客様ご相談センター
● ナビダイヤル ……… 0570-00-3311
（全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます）
● 携帯電話・PHSでのご利用は 03-5448-3311
（ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください）
● FAX ………………… 0466-31-2595
受付時間 ：月～金 9:00～20:00 土・日・祝日 9:00～17:00
お電話は自動音声応答にてお受けしています。

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35